



株式会社ササハラの

『SDGs 応援私募債(愛称:百十四 SDGs 債)』の引受について

百十四銀行(頭取 綾田 裕次郎)は、香西支店取引先 株式会社ササハラ(高松市鶴市町 代表取締役 笹原 勝彦)が発行した私募債『SDGs 応援私募債(愛称:百十四 SDGs 債) 寄附・寄贈型』を2021年3月25日付けで引き受けましたのでお知らせします。

当行は、2019年5月に行った「百十四銀行 SDGs 宣言」に基づき、今後も金融を通じて持続可能な社会の実現と当行の企業価値の向上につとめてまいります。

記

1. SDGs 応援私募債(愛称:百十四 SDGs 債)の概要

社債名称 株式会社ササハラ 第1回 無担保社債

(株式会社百十四銀行保証付および適格機関投資家限定)

発行額 50百万円

期間 3年

会社概要 当社は1970年創業の食肉加工販売業者です。オリーブ牛や佐賀牛等のブランド牛の食肉加工販売や外食等の事業を行っています。

【SDGs への取組内容】

当社は、「豊かな食生活創りに貢献する」を経営理念に、公益社団法人日本食品衛生協会に参加し、義務化されている「HACCPに沿った衛生管理」を行うことで、「安心して安全な食品」を提供しています。

2006年には、外食事業(焼肉店)として「讃岐食堂」を開店しました。また、2015年には提携牧場の「ササハラオリーブファーム」を設立し、生産から加工・販売、消費に至るまでの一貫した体制を整えることで、持続可能な消費と生産のパターンを確保しています。



2. 『SDGs 応援私募債(百十四 SDGs 債) 寄附・寄贈型』とは、

SDGs(持続可能な開発目標)に取り組んでいる取引先を対象に、発行金額の0.2%相当額を、学校や地方公共団体等のSDGsを推進する団体へ寄附・寄贈します。

以上